



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 長野計器株式会社
コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 恵夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経理部長 (氏名) 矢島 寿衛

TEL 03-3776-5333

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	29,594	4.1	1,066	7.5	722	10.9	8	△95.9
23年3月期第3四半期	28,435	26.6	992	—	651	—	205	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △475百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △234百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	0.41	—
23年3月期第3四半期	10.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	34,741	13,399	38.1
23年3月期	36,385	14,082	38.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 13,239百万円 23年3月期 13,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,240	3.0	1,280	△9.2	910	△15.6	150	△77.1	7.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	20,582,984 株	23年3月期	20,582,984 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	34,631 株	23年3月期	34,620 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	20,548,402 株	23年3月期3Q	19,146,565 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年12月31日)における世界経済は、欧州の財政危機問題の深刻化や米国での景気回復の遅れなどにより、先進国経済の減速感が強まりました。さらに、これまで堅調であった中国を中心とする新興国経済もインフレ進行と金融引き締めを背景に成長率が鈍化しており、先行きに対する不安感が高まりました。

一方、わが国経済は、東日本大震災の影響による悪化から持ち直しの傾向が見られたものの、歴史的な円高の長期化や世界経済の減速を受け、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、第2四半期までは中国を中心とする設備投資需要に支えられ、当社グループの主要取引先である産業機械・プロセス業界、建設機械業界及び空圧機器業界での需要は堅調に推移いたしました。第3四半期に入り新興国経済の減速、国内の設備投資需要の足踏み状態及び円高の影響による輸出環境の悪化などにより需要が減少に転じ、特に半導体業界での需要の減少が顕著となりました。

この結果、売上高は295億94百万円(前年同期比4.1%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は10億66百万円(前年同期比7.5%増)となり、また、急激な円高の進行により2億83百万円の為替差損が発生したことにより、経常利益は7億22百万円(前年同期比10.9%増)となりました。四半期純利益につきましては、連結子会社であるS3C, Inc.の事業内容を研究開発型企業に移行したことにより、同社に対する投資及び貸付金等の回収可能性について再評価した結果、同社の株式を減損処理したことに伴い、同社に係るのれんの一括償却を実施し、特別損失として1億57百万円を計上したことにより、8百万円(前年同期比95.9%減)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、国内の設備投資の低迷や円高による輸出環境の悪化から、半導体業界向の売上が減少いたしました。また、産業機械・プロセス業界及び空圧機器業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は144億64百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、圧力計事業と同様に半導体業界向の売上が減少いたしました。また、中国を中心とする設備投資需要に支えられ、建設機械用圧力センサの売上が大幅に増加し、さらに産業機械・プロセス業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は84億46百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、空気圧機器及び自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスターの売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は35億62百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。また、電装品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は31億21百万円(前年同期比0.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は347億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億43百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少、賞与引当金の減少による現金及び預金の減少であります。

負債は213億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億59百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少、賞与引当金の減少であります。

また、純資産は133億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億83百万円減少いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少、為替換算調整勘定の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は38.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月13日に公表いたしました平成24年3月期の通期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日別途開示する「特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
記載すべき事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,594,100	3,506,098
受取手形及び売掛金	7,733,987	8,088,360
有価証券	5,737	34,566
商品及び製品	3,022,508	2,660,509
仕掛品	2,276,817	2,533,083
原材料及び貯蔵品	1,426,175	1,951,473
繰延税金資産	633,930	605,084
その他	824,271	651,656
貸倒引当金	△134,684	△103,851
流動資産合計	20,382,844	19,926,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,427,739	9,411,346
減価償却累計額	△7,104,205	△7,217,972
建物及び構築物(純額)	2,323,533	2,193,374
機械装置及び運搬具	17,122,223	16,658,689
減価償却累計額	△14,392,239	△14,413,581
機械装置及び運搬具(純額)	2,729,984	2,245,108
土地	3,821,640	3,764,194
リース資産	169,661	201,563
減価償却累計額	△47,899	△70,523
リース資産(純額)	121,761	131,039
建設仮勘定	371,537	671,230
その他	4,248,545	4,152,384
減価償却累計額	△4,024,422	△3,977,599
その他(純額)	224,123	174,784
有形固定資産合計	9,592,580	9,179,731
無形固定資産		
のれん	317,893	25,985
リース資産	28,103	39,320
その他	1,071,708	997,357
無形固定資産合計	1,417,705	1,062,662
投資その他の資産		
投資有価証券	3,762,322	3,262,464
繰延税金資産	212,743	288,189
その他	1,107,402	1,107,898
貸倒引当金	△90,565	△86,083
投資その他の資産合計	4,991,902	4,572,468
固定資産合計	16,002,189	14,814,863
資産合計	36,385,033	34,741,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,700,065	3,333,298
短期借入金	7,103,286	7,049,102
1年内返済予定の長期借入金	1,251,233	1,351,600
リース債務	34,133	44,551
未払法人税等	249,821	231,001
繰延税金負債	178,611	987
賞与引当金	555,347	302,063
その他	1,351,717	1,456,020
流動負債合計	14,424,217	13,768,627
固定負債		
長期借入金	4,601,116	4,428,587
リース債務	123,055	134,157
繰延税金負債	770,300	649,493
退職給付引当金	2,025,163	1,926,722
役員退職慰労引当金	224,529	154,794
資産除去債務	31,122	31,426
その他	102,739	248,756
固定負債合計	7,878,028	7,573,937
負債合計	22,302,245	21,342,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,655	4,478,591
利益剰余金	5,207,765	5,010,744
自己株式	△44,833	△44,786
株主資本合計	14,021,713	13,824,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	636,894	391,463
為替換算調整勘定	△732,174	△976,846
その他の包括利益累計額合計	△95,280	△585,382
少数株主持分	156,355	159,986
純資産合計	14,082,788	13,399,280
負債純資産合計	36,385,033	34,741,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	28,435,782	29,594,423
売上原価	21,603,984	22,506,115
売上総利益	6,831,797	7,088,307
販売費及び一般管理費	5,838,876	6,021,344
営業利益	992,921	1,066,962
営業外収益		
受取利息	22,144	10,492
受取配当金	71,919	76,423
持分法による投資利益	60,671	62,790
雇用調整助成金	5,209	5,508
その他	123,844	164,022
営業外収益合計	283,789	319,237
営業外費用		
支払利息	197,054	186,982
為替差損	265,187	283,991
その他	162,767	192,413
営業外費用合計	625,009	663,387
経常利益	651,702	722,812
特別利益		
固定資産売却益	5,404	164
投資有価証券売却益	—	14,673
投資事業組合運用益	1,974	70
貸倒引当金戻入額	14,660	—
賞与引当金戻入額	11,422	—
その他	2,341	—
特別利益合計	35,802	14,908
特別損失		
固定資産売却損	4,886	1,107
固定資産除却損	12,188	28,678
投資有価証券評価損	172,039	319
投資事業組合出資損失	26,894	6
減損損失	—	39,418
のれん償却額	—	157,499
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,038	—
その他	13,313	25
特別損失合計	244,361	227,055
税金等調整前四半期純利益	443,143	510,665
法人税、住民税及び事業税	215,326	347,177
法人税等調整額	8,167	148,704
法人税等合計	223,494	495,882
少数株主損益調整前四半期純利益	219,649	14,783
少数株主利益	13,687	6,319
四半期純利益	205,962	8,463

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	219,649	14,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△278,739	△244,644
為替換算調整勘定	△164,334	△232,918
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,973	△12,686
その他の包括利益合計	△454,047	△490,248
四半期包括利益	△234,397	△475,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△247,958	△481,639
少数株主に係る四半期包括利益	13,560	6,173

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	13,580,240	7,953,832	3,791,000	25,325,073	3,110,709	28,435,782	—	28,435,782
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,266	27,091	1,383	37,740	1,700	39,440	△ 39,440	—
計	13,589,506	7,980,924	3,792,383	25,362,814	3,112,409	28,475,223	△ 39,440	28,435,782
セグメント利益	469,702	115,066	359,420	944,189	181,211	1,125,401	△ 132,479	992,921

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額132,479千円には、セグメント間取引消去△487千円、のれんの償却額132,967千円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	14,464,060	8,446,314	3,562,839	26,473,214	3,121,208	29,594,423	—	29,594,423
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	15,192	28,119	665	43,978	2,564	46,542	△ 46,542	—
計	14,479,253	8,474,434	3,563,505	26,517,193	3,123,772	29,640,965	△ 46,542	29,594,423
セグメント利益	637,039	216,149	172,977	1,026,167	166,622	1,192,789	△ 125,827	1,066,962

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額125,827千円には、セグメント間取引消去△8,581千円、のれんの償却額134,408千円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「圧力計」事業が有する機械装置について、減損損失を9,049千円、「圧力センサ」事業が有する機械装置及びその他について、減損損失を30,369千円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結累計期間において、全社資産に分類されるのれんについて、のれん償却額(特別損失)157,499千円を計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。